

Z世代からα世代まで 共に楽しく 働くためのには???



口腔外科学講師
木村 義昭

Z世代（1997年から2012年生まれ）とα世代（2013年以降生まれ）の違いを説明すると、まず技術の進化と社会の変化が大きな要因となります。Z世代はインターネットと共に成長し、スマートフォンやソーシャルメディアが日常生活に組み込まれてきました。彼らはデジタルネイティブと呼ばれ、オンラインでの情報収集やコミュニケーションに長けています。また、環境問題や社会的公正に対する意識も高く、多様性を重視する傾向があります。一方、α世代はさらに技術の進化を享受しており、生まれた時からタブレットやAIアシスタントなどの高度なデジタルツールに囲まれています。このため、直感的にこれらの技術を操作できるだけでなく、技術に対する期待値も高くなっています。また、彼らの教育環境はデジタル化が進んでおり、オンライン学習や個別化された教育が一般的になりつつあります。これにより、α世代は柔軟で自己主導的な学び方を自然に身につけることができるようになっています。このように、Z世代とα世代は技術と社会の進化に伴い、異なる価値観やスキルを持つようになっています。それぞれの世代がどのような環境で育ってきたか、その特徴を大きく左右しています。新しい世代の特徴を理解すると、私の時代は情報も少なく、多様性よりは画一性、同調性を重んじて来たように思えます。それらを踏まえて、私たちはデジタルに対して勉強を行い、多様な文化や考え方を理解しながら、教育に対して視野を広く持つて取り組みたいと思います。

修学旅行

7/22~25

3年生（51期生）赤木 万里奈



7月22日（月）25（木）にかけて3泊4日の修学旅行に東京に行きました。

1日目は初めの横浜となる予定でしたが、脱線事故の影響で1日かけての大移動となりました。添乗員さんの話をしっかり聞いて、ドキドキの移動でしたが、今日中に東京に行きたいという強い気持ちでみんな頑張り、21時半にやっとの思いでホテルに到着できました。本当に大変な1日でしたが、絶対に忘れない貴重な体験となりました。

2日目は1日自由行動！私は豊洲のチームラボプラネッツに行きました。膝下まで水につかってみたり、光や映像、花がとてもしゃべりて室内で涼しい中、楽しむことができました。夜は皆でクルージングに行きました。海から見るキラキラ光る東京はとてキレイで感動しました。写真ではなかなか見えたままの景色を残すことができなかったで、しっかりと心に刻もうと思っていました。



3日目は東京デイズニースター！！実は2回目でしたが、前回はあまりアトラクションに乗れなかったため、今回はたくさん乗ろうと思っていました。まず最初に乗ったのは、タワー・オブ・テラー。たくさん叫んでとても楽しかったです！その後もあまり待ち時間が長くなかったので、様々なアトラクションに乗り、新エリアのラプンツェルのアトラクションにも乗れて嬉しかったです。お土産もたくさん買って大満足でした。

4日目は浅草とスカイツリー、浅草散策はあまり時間がなく目的のお土産探しで終わりました。上から見てみると東京の学校はグラウンドが砂ではないことが分かりました。帰りは新幹線1本で無事帰ってくるのができ、ホッとしました。初日はハプニングの連続でしたが、思い出に残る楽しい3泊4日の修学旅行となりました。



1・2年生 合同実習

2年生（52期生）岡田 彩良



今回の1・2年生合同実習では全顎印象採得と石膏模型の作製実習を行いました。

私達は昨年先輩と同じように教えて頂いたため、その時のことを思い出して練習を行いました。実際に教えるという立場は想像以上に難しく感じました。例えば自分ができたとしても、何も分からない知らない相手に「から理解してもらえないように伝える」という技術だけではどうにもできないと感じた。このような経験が歯科衛生士になった際に、患者さんへの指導に役立つと改めて思いました。

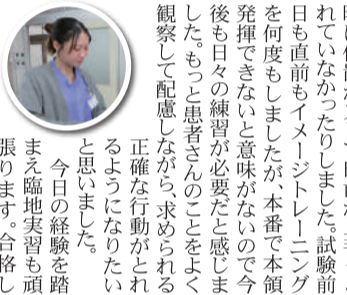


1年生はとて熱心に耳を傾けて理解しようという姿勢を見せてくれて、見せてくれて

登院実技試験を終えて

2年生（52期生）有地 ゆき乃

今日は上下顎アルジネット印象採得の登院実技試験でした。練習の時は上手くいったことも本番になると緊張して今まで通りになかなか頭が真っ白になってしまった。今回の試験では減点されそうなのも幾つかありました。患者さんに気付かなくなった、バイトをとる時に位置がズレた、白歯が上手くとれていなかったりしました。試験前日も直前もイメージトレーニングを何度もしましたが、本番で本領発揮できないと意味がないので、今後も日々の練習が必要だと感じました。先輩さんのことをよく観察して配慮しながら、求められるような行動がとれるようになりたいと思います。



今日の経験も頑張ります。合格し

きつと私達は言葉足らずの部分もたくさんあった。なのに、上手に印象を採って、色んな意味で良い経験となりました。石膏は硬さの調節が少し難しいように思えました。私も昨今の今頃は石膏の良し悪しなど全く理解していなかったため、これから実習を重ねることで多くのことを学ぼうと思います。顎模型での実習なので実際の口腔内とは違いますが、患者さんと仮定して説明を行いました。素直に聞いてくれたり、分からないことは質問してくれたりしたので、説明し甲斐があり、私も嬉しかったです。

実技試験だけでなく、9月からは登院筆記試験や前期試験も始まるので、今から気を引き締めて取り組みたいなと思います。



合同実習は初めての2年生の先輩との実習ということもあり、と

た頭振ります！

歯科衛生士になって実際に働きたら、もっと様々な業務があり、難しい作業もあります。もっとスムーズに動かさないといけないし、今自分が何をすべきかを常に考えながら行動しないとけないし、今のままではまだまだできていないことが多いので、もっとこのような場面に慣れて、スキルアップに繋がっていきなれと思います。



今日よりアルジネットを上手く速く練れるようになりたいし、採得も上手になりたいです。そして人の役に立てる歯科衛生士になりたいと思うので、これから日々頑張ります！！

でも緊張しました。アルジネットでの印象採得でしたが、最初に先輩方が見本を見せてくれた。分りやすい説明と動きで流れや方法について分りましたが、実際自分でやってみると気が泡が入っていたり、思うようにいかず、かなり難しかったです。

トレーにアルジネット印象材を盛り上げた時に上手くいったので、先輩方がほめてくださり、とても嬉しかったです。白歯部の印象採得を行い撤去する時に綺麗に気泡のない印象が採れたので良かったです。次に下顎を採りました。トレーが上顎臼歯部を採得する時の2倍の大きさでアルジネットを練る量も多く気泡が沢山入り、感じる時もスパチュラの扱いが難しかったです。採得後はアルジネットに石膏を注入しました。先輩が石膏の盛り上げる量は少し多い方が良く教えるので、言われた通りにやってみると上手く盛り上げることができました。硬化後、石膏を外すと気泡が入っていたので、これから沢山練習していきたいと思いをしました。

初めての合同実習で初めての印象採得でしたが、先輩方の分りやすい説明と指導に



より、回数を重ねる毎に上手く印象採得でき、石膏を外すことができたり前です。最初は上手くできなくて、分りやすい説明と動きで流れや方法について分りましたが、実際自分でやってみると気が泡が入っていたり、思うようにいかず、かなり難しかったです。先輩方は一つずつ丁寧に教えてくださり、最後まで落ち着いて楽しく実習を行うことができました。来年は私達が教える側になるので、これから練習を積み重ねて頑張っていきたいと思いをします。

6/30(日) 第1回 オープンキャンパス

令和6年度 行事予定

- 9月4日（水）13日（金）前期試験（2年生）
 - 9日（月）19日（木）前期試験（1年生）
 - 26日（日）登院式
 - 実習医顔合わせ会（2年生）
 - 10月6日（日）推薦入学試験
 - 17日（木）18日（金）大阪研修旅行（2年生）
 - 20日（日）開校記念日
 - 25日（金）26日（土）日本歯薬業研修協会講座（3年生）
 - 31日（木）職員会議
 - 12月5日（木）開校記念行事 白蔵祭
 - 16日（日）DHS国試対策講座（2・3年生）
 - 19日（水）幼稚園実習（2年生）
 - 21日（金）1月7日（火）冬期休業
- 編集者 藤本 真姫
編集長 吉沢 律子
副編集長 藤井 菜摘
編集委員 池野 愛奈
黒瀬 朱音 山本彩耶野
雛岡 涼音 新納 叶望
新納 安珠 山野 哉実
- 発行所 福山歯科衛生士学校
福山市南蔵王町 六一九一三四
（〇八四）九四一四四三三
HP <http://www.fdic.ac.jp>